



こんにちは！本ニュースレターでは、担当が実際に見た活動の様子やその工夫をお届けいたします。どうぞご一読いただき、みなさまの活動の参考としていただければ幸いです。感想もお待ちしております！タイトルも募集中です。

Theme こどもと保護者の啓発を同時に！ ～授業参観と保護者会における啓発活動～

- ・テーマ : スマホを取り巻く状況を理解し、安全に賢く使うためのルールを考える
- ・場面 : 授業参観、保護者会
- ・対象 : 小学6年生とその保護者(計70名)
- ・経緯 : アドバイザーリストから依頼
- ・活動の流れ
- ◆授業参観(45分)
 - ①自己紹介②ワークシート〇×クイズ
 - ③解説④事例紹介⑤ルールを考えよう
- ◆保護者会(5分)
 - ①授業の振り返り
 - ②ルールづくりと見直しについて
 - ③その他啓発(県警より)



第1回は静岡県警で勤務しながら、スマホルールアドバイザー養成講座を受講していただいた堀野さんの活動をご紹介します。

授業を一つ受け持つことは、とてもハードルが高いですが、保護者会における啓発活動についてはアドバイザーのみなさまの参考となる部分が多いと思います。

活動のポイント

- ①事前に打合せを行い、**流れを確認**
- ②既存資料(国や県が作成したもの)を活用し、**準備時間を削減**
- ③**データや自身の経験を交えた**、保護者に寄り添った啓発活動

Topic 01 スマホルール学習会

こどもたちも主体的に！自分事と捉えさせるために
いくらトラブル事例を紹介しても、「自分にはありえない」と他人事になりがちです。

事例の「どこに危険と感じたか」をこどもたちに発表させたり、こどもを対象にした調査の結果を交えたりすることで、こどもたちが**当事者意識を持って、主体的に**授業を受けることができました。



Topic 02 保護者会

保護者会でも『家庭でのルールづくり』を呼びかけ！
授業で伝えたことの振り返りに加え、ワークシートを使ったルールづくりについて呼びかけをしました。

「ルールを守れなかったときの約束」については、罰則的なものより、話し合いの場を作るなどルールの見直しにつながる事が記載できると良いと伝えていました。

また、「『見せて』と言ったときに見せられないような使い方はしない」など、**自身の子育て経験を交えて保護者と同じ目線に立った啓発**を行っていました。



Summary 担当より ～活動見学を通じて感じたこと～

こどもと保護者、双方に対して「**禁止ではなく、安全に賢く使うこと**」を強調して伝えていたことがとても印象的でした。

また、「ネットやスマホは大人にとっては途中から現れた『異物』だから慎重に使うが、こどもにとっては生まれた時からある存在なので危険性を感じにくい」という言葉が印象に残りました。ネット上のトラブルは、家庭で購入し使っている端末でのことがほとんどです。今回の活動見学を通じ、「**家庭でのルールづくり**」の**重要性**を改めて感じる事ができました。

～お知らせ～

11月中旬に、各市町教育委員会と学校に「スマホルールアドバイザーリスト」を送付しました。
実績報告用フォームを作成しましたので、みなさまからのご報告をお待ちしております。
※従来のExcel様式による提出でも大歓迎です!!



●編集・発行

静岡県教育委員会社会教育課

スマホルールアドバイザー

検索

